

NEWS RELEASE

平成31年4月5日

お客様へ

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

宇都宮大学寄附講座 第4期の開講について

株式会社栃木銀行(取締役頭取 黒本 淳之介)は、平成27年4月、法人営業部内に「地域創生室」を立ち上げ、各自治体等と連携し地方創生の取組みを行ってきました。宇都宮大学とは、「創業支援にかかる事業への協力に関する覚書」の締結に基づき、平成28年10月より寄附講座を開講しており、今般、下記のとおり第4期目となる寄附講座を開講しますのでお知らせします。

今回より、地方創生に取り組む財務省 関東財務局 宇都宮財務事務所および栃木県内の地域経済の発展を担っている栃木県信用保証協会と連携し、外部講師として同所および同会の実務担当者を招き、地域の抱えるさまざまな課題解決のために、事例を交えて講義致します。本講義を通じ、地域の魅力・地域の課題を理解し、その地域資源と特性を生かした「地方創生」を実践できる人材を育成して参ります。

今後も当行は、地域金融機関として地域経済の発展に努めるとともに、将来を担う人材の育成を通じて、地域活性化および地方創生の実現に貢献して参ります。

記

1. 科目名 地域金融機関とともに「地方創生」を考える
2. 開講時期 平成31年度前期(4月9日～7月30日) 火曜日 5-6限(12:50～14:20)
3. 代表教員 法人営業部 地域創生室長 川上 正博
※各回の講師は法人営業部の実務担当者や外部専門家を予定しています。

4. 講義概要

(1) 内容

今後、急速な人口減少と高齢化に直面する我が国において、当行が地域金融機関として地域のさまざまな課題解決のため、地域資源を活用した独自の地方創生に向けた取組みについて事例を交えて紹介します。実社会に提案できる課題解決策等について一緒に考えていく講座です。

※各回のテーマについては、次ページをご参照下さい。

NEWS RELEASE

(2) 目標

地域の抱えるさまざまな課題や地方創生の現場で起きていることについて、講師と一緒に考え、ディスカッションすることで、社会人として必要とされる課題抽出力や解決力の習得、地域における金融機関の果たす役割について理解する。

※講義名(1 コマ 90 分の講義を半期で 15 回実施)

①栃木銀行と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」
②地方創生を考える
③地方創生を考える～町の創生～
④外部講師による講義（財務省 関東財務局 宇都宮財務事務所）
⑤栃木銀行の地方創生への取組み事例～観光～
⑥栃木銀行の地方創生への取組み事例～地域資源活用～
⑦創業支援による地方創生～なぜ創業が必要か～
⑧創業支援による地方創生～当行の取組み～
⑨創業支援による地方創生～ハンズオン支援の事例～
⑩創業支援による地方創生～創業者のビジネスプラン～
⑪地方創生ビジネスプランについて考える
⑫企業の後継者問題と事業承継
⑬クラウドファンディングと地域活性化事例
⑭産業による地域の創生に向けて ～グループディスカッション～
⑮まとめとレポート作成

以 上